

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	ユネスコ地球規模の課題の解決のための科学事業 信託基金拠出金		事業開始 年度	平成19年度		作成責任者
担当部署	国際統括官付		担当課室	国際統括官付		国際課国際協力政策室長 浅井 孝司
会計区分	一般会計		上位政策	国際協力の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	我が国がアジア太平洋地域で実施してきた科学技術分野の研究事業や人材育成等の成果を踏まえつつ、防災分野をはじめ我が国が豊富な知見・経験を有する分野・領域において、開発途上国の持続的発展に寄与する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	「地球規模の課題解決のための科学事業信託基金」をユネスコに拠出し、次の目的に関する事業実施を支援。 1) 政策形成支援、2) 専門能力開発・人材育成、3) 防災教育の推進と意識の啓発、4) 情報収集及び提供。					
実施状況	平成21年度は、事業概要に記載の1)～4)の各目的のもと次の事業活動を支援。 1) →各国・地域の政策決定者を対象にした、地球規模課題解決に資する科学事業の国際会議、シンポジウムの開催 2) →各国の専門家に対する科学的知見に基づく研修・ワークショップの実施、我が国の大学等への専門家の受入れ 3) →初等中等教育レベルでの防災教育教材の開発、地域住民に対する防災知識の普及・防災意識の啓発 4) →各国の経験、取組、優良事例に関する情報収集、データベース化、ホームページ等による情報提供・広報					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	98	93	88	88	0
	執行額	98	93	88		
	執行率	100.0%	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	98	93	88		
自己点検	支出先・ 使途の把 握水準・ 状況	ユネスコから、「地球規模の課題解決のための科学事業信託基金」で実施を希望するプロジェクトの提案が文部科学省に対してなされる。その内容を十分検討の上、採否を決定している。文部科学省の方針が適切にプロジェクトに反映されるよう、その都度要請している。また、ユネスコの財務状況報告書に基づき、本拠出金の支出先・使途・使用状況を把握している。				
	見直しの 余地	政策目標の着実な達成に資するため、我が国及びユネスコ全体の事業計画・優先課題に対応する事業が実施されるよう、また、他事業との重複のないよう、事業を精査している。また、事務の簡素化と監査の一層の厳格化をもって、より効率的・効果的な執行をユネスコに対し要請する。				
予算 チームの 監視・ 効率化 の所見	1. 事業評価の観点：この事業は、「地球規模の課題解決のための科学事業信託基金」に拠出し、開発途上国の持続的発展に寄与する事を目的に行っている事業である。今回事業効果の観点から検証を行った。 2. 所見：これまでユネスコから提案されたプロジェクトに対して拠出を行ってきているが、期待された事業効果が達成されたかを確認し、効率化を図るとともに他の類似事業との統合を視野にいれ、廃止のうえ整理統合すべきである。					
補記						

ユネスコ地球規模の課題の解決のための科学事業信託基金拠出金

文部科学省
88百万円

【拠出金】

A. ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)

地球規模の課題解決のための
科学事業信託基金:88百万円

- ・各国・地域の政策決定者を対象にした、地球規模課題解決に資する科学事業の国際会議、シンポジウムの開催
- ・各国の専門家に対する科学的知見に基づく研修・ワークショップの実施、我が国の大学等への専門家の受入れ
- ・初等中等教育レベルでの防災教育教材の開発、地域住民に対する防災知識の普及・防災意識の啓発
- ・各国の経験、取組、優良事例に関する情報収集、データベース化、ホームページ等による情報提供・広報

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

